

# 横浜エフエム放送株式会社 番組審議会報告書

|       |   |
|-------|---|
| 開催年月日 | 令和5年10月19日 木曜日 15時00分～15時40分  |
| 出席者   | 番組審議委員：宝田博士委員長、岡崎三奈副委員長、品田英雄委員、横尾典克委員、長谷川篤司委員<br>FMヨコハマ 兒玉智彦代表取締役社長、久富一雄常務取締役編成部長、筒井理編成担当部長、小林信子編成部マネージャー   |
| 議題    | Shonan Songs Forever Message from Kayama Yuzo<br>(2023年7月16日 20:00～21:00)   |
| 議事の内容 | 前回（令和5年9月21日開催）の番組審議会より本日まで訂正、取り消しの放送がなかったこと、また、放送内容に対する苦情・意見もなかったことを報告しました。そして、議題の番組について、放送同録CDを聴いた後、各委員から感想、意見等を聞きました。  |
| 審議の内容 | まず、議題の「Shonan Songs Forever Message from Kayama Yuzo」について、概要説明に入りました。   |
| タイトル  | Shonan Songs Forever Message from Kayama Yuzo   |
| 放送時間  | 2023年7月16日 20:00～21:00  |
| 放送形態  | 録音番組  |
| 出演者   | 加山雄三、横山剣(クレイジーケンバンド)  |
| 内容    | 元祖湘南サウンド、茅ヶ崎が生んだスーパースター「加山雄三」、そして、横浜が生み育てたクレイジーケンバンド「横山剣」。2人の関係は、加山雄三芸能生活60周年記念アルバム『DEDICATED to KAYAMA YUZO』に、横山剣が『Little Tokyo』『桑港-San Francisco』の2曲を楽曲提供したり、加山雄三率いるTHE King ALL STARSとクレイジーケンバンドがステージで共演するなど旧知の仲。またそれぞれ、横山剣は加山雄三から多大な影響を受けたことを公言し、加山雄三もクレイジーケンバンドのファンであると話されています。同じ神奈川県にゆかりのミュージシャンふたりが、加山雄三が生み・育てた【湘南サウンド】について語り明かすスペシャルプログラム。番組ナレーションには、FMヨコハマ「Shonan by the Sea」DJ 秀島史香を起用。 |



※以上の概要説明に次いで、7月16日(日)放送のダイジェスト版を聴いて審議に入りました。  
各委員より、次の感想、意見等をもらいました。

<各委員講評>

◎横山剣さんが、加山雄三さんをととてもリスペクトしているのが感じられた。いつもと違う、横山剣さんの一面を垣間見ることが出来て、とても良かった。1時間十分に楽しめる内容であったと思う。

◎加山さんの人柄が良く出ている内容・番組であると思った。人と話すことがとても好きであるということも感じられた。

◎秀島さんのナレーションが、この番組にあっていてとても良かったと思う。

◎良いお話、貴重性があり、歴史的に残す価値がある番組、対談であると思った。  
また、加山雄三さんがとても気さくに話されているのが印象的だった。

◎素敵な番組であったと思う。サウンド、SE、ナレーションなど、とても丁寧に作られている番組であると思った。湘南という地域が放送エリアであるFMヨコハマにとっては、「湘南ソングス」というタイトルは、ピッタリでとても良いと思った。

◎神奈川の音楽の歴史を作ってきた方をこういう特番にして、ポッドキャストにして残すということは、とても価値があると思う。また、ポッドキャストで、多くの方に聴いて欲しいと思った。

◎加山さんは、とても自由に育ってこられた方というのが番組を聴いて感じられた。  
だからこそ、「湘南サウンド」を作ることが出来たと思う。そして「湘南サウンド」と語れるのは、FMヨコハマだけだと思った。

◎聴取するターゲットの年齢層が少し分からないが、出来れば、音楽をやっている若い人がこの番組を聴いたら面白さや、良い発見に繋がるのではないかと思った。

<局より>

◎アーティスト本人の演奏音源などの音要素が入っていたらより良かったのかもしれないと思う。

◎FMヨコハマがやるポッドキャストの意味を考えると、神奈川・横浜の偉人の「肉声」を音声メディアとして残すことは、意義のあることだと考えている。今回、ポッドキャストに残すことが出来て良かったと思っている。

以上、15時40分に審議終了、散会しました。

審議機関の答申または改善意見に： なし  
対してとった措置及びその年月日

審議機関の答申または意見の概要： 各委員の意見及び回答を概容でまとめ公表。  
を公表した場合におけるその公表の内容、方法、及びその年月日

- ①令和5年11月20日、04:55から3分間、当社で放送。
- ②書面にて自社内に備置き
- ③令和5年11月20日、当社ホームページに掲載予定。  
(<https://www.fmyokohama.co.jp>)

その他の参考事項： なし

以上